

# 昭和54年度 和歌山県文化賞

あん どう せい いち  
安 藤 精 一

住 所：大阪府泉佐野市

生 年：大正11年

## ◎業績及び経歴

九州大学法文学部を卒業後、同大学院特別研究生を経て、昭和25年和歌山大学経済学部講師となり、同35年同教授となる。昭和36年、大阪大学から経済学博士号を授与され、同40年、和歌山大学経済学部長をつとめられた。

そのほか、和歌山県文化財研究会理事、和歌山県文化財専門審議会委員長、県立紀伊風土記の丘資料館協議会委員、文化会館事業委員などを歴任され、運営、企画などをてがけられるとともに、現在、社会経済史学会監事、日本古文書学会評議員、県史編さん委員会委員長、和歌山県文化財保護審議会会長をつとめられている。

また、スタンフォード大学およびカリフォルニア大学客員教授として数回におよび迎えられたほか、テレビ和歌山で放映された「紀州路に行く」を監修された。

著書に「和歌山県の歴史」「近世宮座の史的研究」「江戸時代の農民」等のほか「和歌山の研究」6巻「近世和歌山の構造」編著などがある。

昭和53年、文化庁創設10周年記念功労者表彰を受けられた。